

RT PRIUS・US PRIUS

ウス +US流カスタムの作り方

ヘッドライト



USモデルにHID仕様は存在しない
 USDMのキモであるライト類。プリウスの場合、サイド前側のマーカーはヘッドライトに組み込まれるタイプなので手数が少なく済むのがうれしいところ。ライトユニットの形状は基本的に同一なので、交換にあたっては小加工で装着が可能だ。ちなみに日本ではデビュー時から設定されるHIDは、USには設定がない。

ラジネット



「使える」オプション
 ラゲッジルームを仕切るネットはオプションパーツ。

マーカーライト



マーカー以外にも違いが
 デュエットもフロント同様にサイドマーカーライトがUS仕様。一見、形状部分が見えるように思えるが、反射板。光るのはLEDによるスポットのみ。尚、日中でも色がわかるのは、写真でも写りやすい。国内仕様では上半分しか光らないのだが、USでは全体が光るのだ。

付きラゲッジボード



USディーラーパーツ
 プリウスのラゲッジアンダーボックスはかなりの大容量なのだが、仕切がないために走行中に荷物がごちゃごちゃ動いてしまい、意外に使いにくい。そこでUS純正の仕切り付きラゲッジボード「カーゴオーガナイザー」が登場するというわけ。写真に写るバンク修理キットはトヨタ純正ではなくSLIME製のもの。

サンルーフ



新車購入なら迷わず装備したい
 サンルーフ+ソーラーベンチレーションは日米共通のシステム。ただしUSではサンルーフ装着率が相当に高いので、今から車両選びをする人は是非とも選びたいアイテム。サンルーフをチルトアップするだけで雰囲気はかなり変わってくる。

ミラーカバー&ミラー



ウインカーレスがUS標準
 国内仕様では全車に標準装備のミラーウインカーだが、USでは逆に全車がウインカーレス。というわけでUSミラーカバーを別掲のUSミラーとともに装着するといひ。また、ミラーは進行方向右側に「OBJECTS IN MIRROR」の約束手書き入りのもに要変更する。

アンテナ

北米仕様は倒れない
 アンテナロッドとアンテナベースも日米で仕様が違う。北米のそれはアンテナが倒れないタイプなのだ。



デイライト



後期仕様だけの楽しみ
 バンパー内のウインカー下部に写真のLEDデイライトが設定されているのは、US仕様の後期モデルから。前期モデルでは設定がなく、日米で変化のつけようがないからマイチェン後モデルオーナーだけがこの差別化を楽しめるというわけだ。

スカッフプレート



光り方が日米で違います
 日本のディーラーでオプション設定される「スカッフイルミネーション」では白いLEDで光るのに対して、USのオプション品では青く光り、デザインも異なる。また、国内仕様ではフロント左右席にしか設定のないスカッフプレートが、USでは後席分も用意される。ただし後席は非点灯。

バンパー



同形状だがナンバー部処理に注目
 バンパー形状は基本的に同一で、内部リニアフォースメントもJP仕様と同じだ。しかし日本仕様ではナンバー固定枠部が四角く形成されているのに対してUS仕様ではフラットになっており、位置決めのためのポッチが2箇所つくとみとなっている。これはフロントへのナンバー表示義務のない州での「見栄え」を考へての処理。ちなみに国内バンパーをベースにナンバー枠部を埋めてUS風にすることは可能だが、このポッチがないことで見る人が見るとわかってしまうというわけだ。写真のサウンドコネクション車は当然ながらUSから直輸入したOEM（純正）バンパーを装着している。ちなみに本来LEDヘッドライト車のバンパーに標準で備わるウォッシャーは見たと目のシンプルさを追求してサウンドコネクションでは削除した。

CUSTOMIZE POINT US流カスタマイズ



稀少XXR531
 2013年モデルとしてXXRホイールズが発表した531だが、世界中で爆発的な人気のために非常に品薄なのである（ちなみにサウンドコネクションは正規代理店）。19インチ・前後8.5J・インセット35mmを飲み込むために、フロントはキャンパーボルトで、リヤはキャンパーシム挿入+フェンダー爪カット、さらにはショックのショートカット（ロッド加工だけでなくスウェルケースもカット）などの大ワザを持ち込んでいる。



R35ルックなエアロ
 US化を施した上でジャパンブランドのエアロを装着するのは「わかってる度」が相当に高い。装着されているのはLEXONで、リヤのディフューザーやマフラー周りがニッポンの神グルマ的でイイ。



ターゲットモデル紹介
US MODEL
トヨタ・プリウス(US)
 一般の人から見たら同じプリウス。しかし我々にとっては「あそこも違うここも違う」おいしいターゲットである。

メカニズムの基本や装備体系などは国内仕様とほぼ似ているUSプリウス。しかしグレード展開は国内が基本3つなのに対して「TWO (2)」から「FIVE (5)」までの4グレード展開。ちなみにLEDライトが装着されるのは「FIVE」のみなのだが、サンルーフがセレクトできるのはHIDライト仕様の「FOUR」だけなので、国内仕様をベースにして厳密に再現する場合には悩ましいところ。でも、すべてを超越的に再現しなくてもいいんですけどね。

ベースモデル流通価格……140万円～220万円
 ※一般的な中古車ショップ店頭価格の一例
 現行モデルだが元々の価格設定がこなれていたこと、圧倒的なタマ数から全体に抑えぬ価格相場。USDMベース車として年式もふまえて相対的に見ると、ホンダ系などより圧倒的に安い。